

令和元年度上半期指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	柳津児童館	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市柳津町丸野1丁目34番地		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	18,359,212円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建のうち2階部分 ◇敷地面積:2,698.00㎡ ◇延床面積:681.55㎡ ◇施設内容:事務室、遊戯室兼大集会室、幼児室、図書室、創作活動室、駐車場 ※留守家庭児童会開設場所		

●利用状況

		R01上半期	H30下半期	H30上半期	H29下半期	H29上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	14,770	15,141	16,160	16,831	17,613
	移動児童館利用者数	943	810	1,114	661	839
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※16(4)	※12(7)	※18(11)	22	16
	開館日数(単位:日)	145	144	145	143	149

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	① 4月～9月 9:30～17:30 10月～3月 9:00～17:00 ② 所長(兼務)、常勤職員(児童厚生員)2人、非常勤職員(児童厚生員)1人 ③ おたより「わんぱくっこ」を小学校に配布、「幼児用予定表」を保健センター及び公民館に掲示、ホームページの活用 ④ 利用者アンケート(幼児の保護者、小中学生)の実施 ⑤ 計画通りに実施
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①仕様書通りに実施 ②毎日の清掃、就労促進事業清掃班による清掃、業者によるカーペット清掃を実施 ③使用していない部屋の消灯、適正室温の設定等、節電と節水を実施、工作には廃材を利用している ④破損した玩具については、「おもちゃ病院」の協力を得ている
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①軽修繕においては、運営主体に依頼 ②大規模な修繕については、岐阜市に要望を提出
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアルに沿って適切に実施

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>【保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート】 令和元年7月9日～18日 保護者(一般来館・クラブ参加)にアンケート(無記名)を実施。 回答者数51人 【小・中・高校生用アンケート】 令和元年8月19日～27日 来館した児童・生徒にアンケート(無記名)を実施。 回答者数50人(小学:1年14人、2年6人、3年9人、4年4人、5年4人、6年8人 中学:1年4人、2年1人)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>〈保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート〉 【校区】柳津(22人) 鷗(12人) 茜部(8人) 市橋(5人) 且格(2人) 鏡島(1人) 市外(1人) 【年齢】10代(0%) 20代(17%) 30代(71%) 40代(8%) 50代以上(4%) 【利用頻度】初めて(0%) ほぼ毎日(0%) 週2～3回(14%) 週1回(74%) 2週間に1回(10%) 月1回(2%) その他(0%) 【来館相手】子(96%) 孫(4%) 友人(0%) その他(0%) 【子・孫の年齢】0才(11%) 1才(39%) 2才(48%) 3才以上(2%) 【来館方法】徒歩(2%) 自転車(4%) 自家用車(94%) 公共交通機関(0%) その他(0%) 【何で知った】ホームページ(40%) 広報紙・チラシ(20%) 学校(0%) 保育所・幼稚園(0%) 知人・友人(36%) ぎふし子育て応援アプリ(0%) ソーシャルメディア(0%) その他(4%) 【評価】 (あいさつ).....満足(86%)、ほぼ満足(12%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (言葉づかい).....満足(88%)、ほぼ満足(12%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用者対応).....満足(86%)、ほぼ満足(10%)、普通(4%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用しやすさ)....満足(67%)、ほぼ満足(21%)、普通(10%)、やや不満(2%)、不満(0%) (整理整頓).....満足(74%)、ほぼ満足(18%)、普通(8%)、やや不満(0%)、不満(0%) (清潔感).....満足(68%)、ほぼ満足(20%)、普通(12%)、やや不満(0%)、不満(0%) (換気).....満足(68%)、ほぼ満足(16%)、普通(16%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>〈小・中・高校生用アンケート〉 【学校名】柳津小学校(45人) 境川中学校(5人) 【学年】小学:1年(28%)、2年(12%)、3年(18%)、4年(8%)、5年(8%)、6年(16%)、 中学:1年(8%)、2年(2%)、3年(0%)、高校:1年(0%)、2年(0%)、3年(0%) 【利用頻度】初めて(0%)、毎日(0%)、週4・5回(50%)、週2・3回(20%)、週1回(22%)、その他(8%) 【来館相手】ひとり(6%)、友人(18%)、兄弟姉妹(42%) 父母(34%)、祖父母(0%)、親戚(0%)、 その他(0%) 【来館方法】徒歩(4%)、自転車(38%)、自家用車(58%)、バス・電車(0%)、その他(0%) 【好きな遊び】ドッジボール(26%)、卓球(13%)、鬼ごっこ(14%)、ボードゲーム(14%) カードゲーム(10%)、カラム(10%)、その他(13%)</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対応・改善</p>	<p>要望⇒回答 ○駐車場が1階でイベントがあると満車になって停めれない ⇒いつもご不便をおかけし申し訳ありません。複合施設のため、たくさんの方が利用されます。満車の時はカラフルタウンをご利用ください。よろしくお願ひします。 ○入館カードを毎回書くのが大変なので、何か短縮できる方法があれば有難いです。 ○入館カード、よく来る人は書く手間をなくせると嬉しいですよ。 ⇒毎回、入館カードを記入していただきありがとうございます。 緊急時等の対応のために連絡先を把握する必要がありますので、お手数ですが記入をよろしくお願ひします。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価			
				指定管理者	所管課	評価委員会	
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A	
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A	
		区分評価			A		
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A	
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A	
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	(A)	(A)	(A)	
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	B	B	
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A	
		区分評価			A		
		効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A
⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)			A	A	A	
区分評価				A			
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A	
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A	
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A	
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A	
		区分評価			A		
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価			
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S	
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A	
		区分評価			S		

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<p>○新規事業として、1歳児自由参加型幼児クラブ「ひつじクラブ」を5回開催した。 ○夏休みの土曜日にお父さんと幼児を対象とした「パパと遊ぼう」を実施した。参加者は少なかつたものの普段触れ合う機会が少ない父親との「ふれあい遊び」や「手形アート」など内容は非常に好評であった。 ○利用者からの希望が多い「昼食」については、今まで通り1週間に2回、時間と場所を決めて実施した。(幼児) ○岐阜聖徳学園大学教育文化研究会の学生の協力により、夏祭り&きもだめしを実施した。また、地元の佐波女性の会の主催による「お茶会」が実施され、高齢者の方と児童館利用者(乳幼児親子、児童)が共に行事に参加することにより触れ合う機会を設けることができた。 ○講師の先生のご協力により、毎月定例で乳幼児親子対象の行事(ヨガ・リトミック・ダンス・英語・3B体操など)を実施することができ、職員が開催する幼児クラブを含め、1ヶ月に20回以上の幼児対象行事を実施した。</p>
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○当館の特徴である、地域の各種団体との連携を意識して事業を展開した。(校区のおまつり・児童館まつり・きもだめし・小学校での移動児童館実施など) ○台風による「休館」の際は、学校に連絡をし児童に伝えてもらうよう依頼し利用者の安全の確保に努めた。 ○社会福祉事業団の児童館職員研修会に参加し、他の職員に伝達し、お互いのスキルアップに努めた。 ○岐阜県児童館連絡協議会主催の「館長研修会」に参加し、他市町の児童館・児童センターの方々と、各々の悩みや現状について話し合い、貴重な交流ができた。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>児童館を運営していく上で3本柱に重点をおいて、引き続き事業を展開していく。 ○子育て支援 ・幼児クラブを中心に、乳幼児親子にとって魅力のある事業を実施していく。 ・母親同士が交流できる場所として、安心で安全な場所を提供する。 ○地域組織活動 ・地域の各種団体が関わる行事に、メンバーとして参加を要請されることが多いので、今後もそうした機会には積極的に参加をし、良好な関係を継続できるように努める。 ○子どもの「居心地の良い場所」としての役割 ・共働きの家庭が多く、夏休みには朝から弁当持参で多数の児童が来館した。働く母親から安心・安全な施設であると理解が得られるように努める。 ・ゲームを持参する児童も大変多い。館内で友達と体を動かし、飽きたら館外でゲームをするなどを繰り返して、うまく児童館を利用している子が多数いる。今後も子どもたちにとっての「居心地の良い場所」であるように努めていく。</p>

●所管課の意見

<p>○担当地区の小学校に毎月「おたより」を配布、地域の公民館や保健センターに広報紙を設置したほか、ホームページにおいて児童館の紹介と「おたより」を掲載するなど児童館の情報を提供した。 ○移動児童館について、上半期16回を開催し、年間目標数値の24回(平均月2回)の達成に向け順調に実施されており、下半期も引き続き実施していただきたい。 ○新規事業として1歳から就園前の幼児を対象とした「ひつじクラブ」において、体を動かすことを中心に5回開催し乳幼児を持つ親の支援に努めた。 また、夏休み期間中に父親と幼児を対象にした「パパと遊ぼう」を開催し、参加者は4組と少なかつたものの親子で触れ合う機会を設けたことを評価したい。 ○高齢者福祉センターとの併設の特性を活かした乳幼児親子と高齢者が触れ合う「お茶会」を地元の佐波女性の会主催のもと開催し、世代間交流を図った。 また、児童館主催の「児童館まつり・きもだめし」を大学生にボランティアとして協力してもらったりするなど、積極的に地元と連携・交流を図ることにより地元に対して貢献するとともに地元との強い協力体制が構築されている。 ○熱中症や度重なる台風への適正な対応によって、大きな事故が発生しなかつたことを評価したい。また、今期は災害に対するマニュアル作成に尽力されたことにより、今後施設としての災害への認識や適応力の高まりに期待したい。 ○職員体制や運営状況については問題なく行われている。</p>

●指定管理者評価委員会の意見

<p>高齢者福祉センターと共同で行事を行ったり、大学生に協力してもらって夏祭り&きもだめしを行うなど、地元の関係団体との連携・交流が盛んであることを評価する。 また新規の幼児向け行事を実施したり、幼児と父親向けのイベントを行うなど、多くの行事を行っていることも評価する。 一方で、全体的な利用者については減っており、その原因について検討してほしい。 管理運営は適正に行われており、良好と認められる。</p>
--